

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	消化器領域における透視下手技の放射線照射量 多施設共同前向き観察研究
研究責任者	消化器内科 副部長 伊藤由紀子
研究機関名	日本赤十字社医療センター、近畿大学病院、東京大学附属病院、大阪市立大学医学部附属病院、がん研有明病院、関西労災病院、福島県立医科大学附属病院、兵庫県立がんセンター等19施設
研究目的と意義	レントゲン透視装置を用いた内視鏡手技は近年顕著に発達し、多くの高度な低侵襲内視鏡治療を担う、非常に重要な治療法であるといえます。一方でこれらの手技に実際どの程度医療放射線が使用されているかは世界的にもあまりデータがない状況で、現時点基準も設定されていません。この研究の目的は多施設共同でそれらを明らかにし、消化器領域における透視下手技での標準的な放射線被ばく線量の設定(診断参考レベル)の礎となることで今後の医療における適切な放射線使用を推進する事です。
研究方法	期間:臨床試験審査委員会承認日から 2021 年 3 月 31 日 共同研究機関:研究会に参加施設。 対象:1) 内視鏡的胆管膵管造影検査を目的とする症例 2)治療超音波内視鏡を目的とする症例 3)小腸内視鏡を目的とする症例 4)消化管ステントを目的とする症例 5)レウスチューブを目的とする症例 収集する情報: 検査治療における放射線使用量、検査時間、疾患背景 [個人情報の管理] データ収集の際には、患者さん個人を特定しうる情報(個人情報)は院内で厳重に管理いたします。個人が同定されないよう匿名化した上でデータセンターに各施設のデータを収集し、解析を行います。この研究の成果は、学会や医学雑誌などに発表する予定ですが、研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。また、この研究は各施設の倫理委員会の承認を得ており、患者さんの権利が守られることが確認されています。 この研究に参加を希望されない方は下記までご連絡下さい。 参加を希望されなくても不利益を被ることはございません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 消化器内科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者:伊藤由紀子 TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604